



心でつなく 地域でつつむ 認知症

—すみよい地域をめざして—

認知症の人と共に過ごす居場所や、サポーターがいる環境づくりが求められています。そのため、地域住民と共にそれを支える専門職を巻き込んだバリアフリー社会の実現化が必要です。認知症になっても、自身のやりたいことや就労をあきらめることなく生活することも可能です。それを実現するためにどんな課題があるか、私たちに何ができるかを一緒に考えてみましょう。

日時 2023年1月29日 (日) 午後1時30分～3時30分 (雨天決行)

場所 橋本市農業構造改善センター(高野口町上中 勤労者体育センター 隣)

対象 信太地区住民・福祉施設職員 等 (どなたでも参加可能です)

内容 基本的な認知症についての学習をした後、屋外へ移動し一人歩き高齢者への声かけ体験をします。その後グループワークで振り返りを行います。

発表及び スタッフ

- ・橋本市役所 いきいき健康課職員
- ・信太カフェ 参加者
- ・キャラバンメイト

(地域や職場・学校などで「認知症サポーター」を養成する講師役を「キャラバンメイト」と言います。)



- ・駐車場は勤労者体育センター前です。
- ・受付での手指消毒、体温測定、またマスクの着用にご協力ください。
- ・屋外を歩きますので暖かい服装でお越しください。(雨の場合は室内で行います。)



- 問い合わせ先 -
たすけ愛信太 世話人

藪下 純男 (田原)
090-2067-5551
井本 正和 (嵯峨谷)
090-9115-2749